

## 高い学力・豊かな感性・たくましい体力をめざして 一本校の取り組み

北野高校では、高い学力・豊かな感性・たくましい体力を身につけることができるよう「授業第一」を基本にし、すべての生徒に充実した学習環境を保障しています。また、一人ひとりの夢と志の実現に向けた進路指導や、参加・受講が可能な「大学との連携プログラム」も充実しています。

また、学習面にとどまらず、個性と可能性を大きく伸ばす様々な学校行事や活発な部活動、心のケアに配慮した教育相談の充実は、生徒一人ひとりに充実した学校生活と健やかに成長する環境を約束します。そして、伝統に培われた実績とアカデミックな校風は知・徳・体のバランスのとれた人間形成を実現させます。

これまでの実績は、これら生徒の力を大きく育むノウハウや学習環境があるからこそ実現されているものです。

### <高い学力を保障する取り組み>

#### 二学期制 65分授業

前後期制・65分授業の導入により、実授業時数と時間の総量を確保しています。

1限(1コマ)65分授業の実施により、余裕のある授業や演習・実習・実験をふんだんに取り入れた授業が可能となり、授業の効率向上と質的充実が達成されています。

また、3年生の国語・数学・英語で少人数制の授業を実施し、一人ひとりにきめ細やかで配慮の行き届いた授業を行っています。

#### 探究的学習活動の充実

純粋な疑問、知への好奇心を出発点とし、納得するまで追究する。そのような学びから新鮮な発見や知ることへの喜びが生まれ、深い知識と知恵、高い応用力が育まれます。

興味ある分野に関する探究活動に個人やグループで取り組み、じっくり考え、自分たちの考えを効果的に伝えていく。そのような授業が2年生で実施されます(p8参照)。

#### 自習室の開設

今年度は月～金の始業前(夏時間7:15～8:05)および放課後に自習室(自主学習スペース)を開室しています。

#### 長期休業日・土曜日の効果的活用

夏季休業期間を短縮し、3年生は、7月30日、1. 2年生は7月21日まで授業を実施、8月23日から再開します。

また、3年生は12月2日から特別時間割を編成、受験に対応した体制を整えています(令和3年度)。

#### ハイレベルな授業をめざして

生徒による授業評価、教員相互の授業見学を通じて、授業力の向上に取り組んでいます。

また、各学年において年5～7回程度、土曜日の午前に平常授業を実施しています。

### 充実した学習環境

本校の施設・設備は、日常の学習はもちろん、生徒一人ひとりの興味・関心に十分応えられるようになっています。

まず、物理・化学・生物・地学の各実験室には本格的な実験設備・機器が完備され、理科の授業や生徒の探究的研究活動に活用されています。また屋上に設置された「六稜天文台」は、高校では日本屈指の口径の望遠鏡が設置され、天体観測が可能です。

また、音楽室は、音響の面で配慮された総木製の壁材を使用した構造です。

そして、「図書館」。8万冊近くの蔵書を誇るだけでなく、自然を感じる落ち着いた空間は、読書や自習に集中することができる場所となっています。その他、学校行事や部活動の発表会などで活用されている「多目的ホール」や「六稜会館(同窓会館)」など、演奏会やプレゼンテーション発表などさまざまな教育活動に生かされています。体育施設も充実。300mトラックが可能な広大な「グラウンド」や高校ではめずらしい「50mプール」などは、授業や部活動などにおいて生徒のゆとりある活動を保障しています。

## <豊かな感性とたくましく生きるための健康と体力を育む取り組み>

### 体育的活動の充実

年間を通して、縄の径1cmのロープを使用した縄跳び、リニューアルした縦50m、横25m、水深180cmのプールをフルに活用しての水泳授業、河川敷を利用した持久走など、伝統ある教育活動を体育の授業に取り入れることによって、体力とともにたくましい精神力を培い、進路希望を実現する力、困難に立ち向かう力も育みます。体育大会や水泳大会、断郊競走など、体育の授業の成果が発揮される体育系行事は、迫力とともに一生懸命さが爽やかに発揮されています。

### 文化的活動の充実

芸術科・家庭科の授業時数確保に努めています。文化系の部活動も非常にさかんで、これらの授業の成果は、「文化芸術祭」で展示・発表され、北野生一人ひとりの熱心な取り組みを見ることができます。

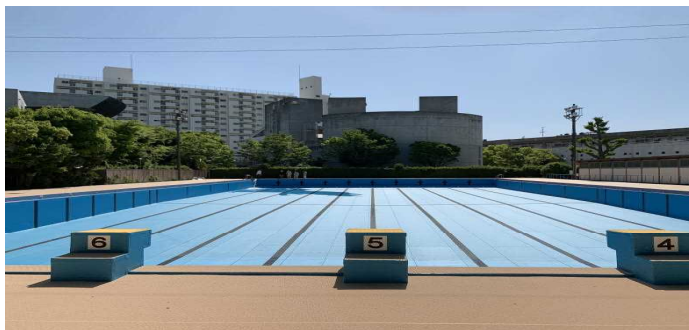
### さかんな部活動

およそ60～65%の生徒が運動部に、30～35%が文化部に加入して活動を行っています。

現在、運動部20、文化部19、同好会2が活動中です。(p17～19参照)。

### 多くの学校行事

5月の「球技大会」、6月の「六稜祭」、9月の「水泳大会」、10月の「体育大会」をはじめ、WWL関連、防災関係、各界で活躍する卒業生を招いての講演、進路関係、即興型ディベート研修、学内留学・・・など、多岐にわたる学校行事が実施されています。生徒自治会を中心に生徒が主体となって運営する行事も多く、さまざまな行事を通じて、視野を広げたり、クラスメイトなどとの親睦や団結を深めたり、授業だけでは経験できない多くの学びを得ることができます。(p10,11参照)。



## <高い志を育み、進路実現をめざす取り組み>

### 高大連携

平成13年から17年間、大阪大学基礎セミナーが開講され、北野生が大学に通って研究や学問に直接触れる機会の先駆けとなりました。その後、北野高校からほど近く、進学者も多い京都大学・大阪大学などのご協力のもと、様々な連携プログラムが実施されています。また、大学の先生方をお招きして講演をしていただく「知的世界への冒険」を毎年開催しています。その他、大学病院の手術室を見学するプログラムも実施。

これらの経験により、自らの進路をじっくり見定めていくことができます(p12参照)。

### 卒業生によるガイダンス

各界で活躍する本校の卒業生も、現役の北野生にとって憧れの存在であり、生徒の夢や志に大きな影響を与えます。本校ではさまざまな分野で活躍する卒業生を招き、1、2年生対象のガイダンスを毎年実施しています。

1年生では、生徒の興味・関心が高い職業について、仕事の内容やその職業をめざすための心構えなどをお話しいただきます。

大学・学部を決定していく2年生では、大学院生などをお招きして研究内容や学生生活などのお話をうかがいます(p12参照)。